

皆さんはご存じですか？

一般的に赤とんぼと言われる「アキアカネ」が2000年以降、激減し絶滅が危惧されるまでになっていたことを！

アキアカネの多くは田んぼで羽化することから私たちは、水生昆虫等の生態系を守り豊かさの象徴を「赤とんぼ」としました。



赤とんぼ米は・・・

農薬の使用成分や化学肥料に含まれる窒素成分を愛知県の慣行基準より5割以下に削減した特別栽培米として栽培されたお米です。

人にも環境にも優しく、生産者の皆さんの思いが感じられるおいしいお米です。

毎年、試験ほ場で「赤とんぼ米友の会」の皆さんと生き物観察会を行い、生態系の豊かさを確認しています。

私たちがアキアカネ復活に向けて目指すものは、昔懐かしい農村の原風景にあります。

そのために赤とんぼ米生産者の皆さんには・・・

- 水生昆虫等に優しい農薬を使用しています。
- 中干しの時期を遅らせ、アキアカネが羽化し易い環境を作っています。
- 稲刈り後には再び入水し（作業機械の輪だちに水が溜まる程度）アキアカネが産卵し易い環境を作っています



豊田・みよし環境保全型農業推進協議会

私たちは、環境に優しい農業を推進し地域の農業を守ります。